

福祉サービス第三者評価結果

事業所名	八つ星の丘 デイサービスセンター和々
------	--------------------

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

福祉サービス評価センターおおいた

②第三者評価実施期日

令和3年1月20日

③事業者情報

名 称：社会福祉法人大分県社会福祉事業団 八つ星の丘 デイサービスセンター和々	種 別：通所介護（共生型）
代表者氏名：理事長 青木 繁	定員（利用人数）40名（40名）
所在地：〒879-0315 宇佐市大字上時枝1223番地10	
TEL：0978-25-6882	

④総評

◇評価の高い点

- ・毎月の業務連絡会議等を通して、PDCAサイクルを常に考慮しており、福祉環境の動向を把握しながら、福祉サービスの質の向上が組織的に図られている。その会議等の情報は全職員に周知徹底されている。
- ・必要な福祉人材の確保・定着について、方針が確立されており、職員一人ひとりが年度当初に目標を掲げて、現在のレベルではなく、目標に近づく為に「現在の力+ α 」を目指してレベルアップを目指している。
- ・職員一人ひとりが、ビジョン（こうありたい姿）を描き、それを実現するためのプロセス（道筋）を積み上げ、ブレイクスルー（突破）することが、日々の業務が良い方向に改められ、結果として、業務改善をする意識が培われている。
- ・定期的な会議等を通して、全職種職員が利用者等の情報の共有化している。また、利用者等が職員と会話が気軽にでき、日常的に傾聴する事で、利用者主体の支援を目指している。
- ・毎日のプログラムは、利用者等の意向を尊重して決めているが、特に、機能訓練の機器は充実しており、広々としたリハビリ室での訓練は、身体機能の低下防止が結果的に精神面での情緒安定化が果たされている。
- ・より家庭的な環境づくりに取り組んでおり、テーブルには、いつも生花を絶やさない事や、アロマディフューザーの設置、利用者等の状況等を日頃から観察しながらのソファの配置換えなど快適な環境づくりの工夫をしている。
- ・入浴を希望する利用者が安全で快適に利用できるように工夫したり、食事の時は、職員（管理栄養士等）が巡回して食事を楽しんでいるか見回ったり等一日が充実した生活を過ごせるよう取り組んでいる。

・利用者の状況等については家族等と情報の共有化が図られており、「アンケート集計結果」からも施設に対して感謝やお礼の意見が多く寄せられており、信頼される施設づくりに全職員が取り組んでいる。

◇改善を求められる点
特記事項なし

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

八つ星の丘は、当法人初の介護保険関係施設として、平成30年4月1日に開設しました。開設当初から、地域に根ざした施設づくりを目指し、施設運営及びご利用者支援の充実に職員が一丸となって取り組んでまいりました。

また、介護保険と障害福祉の両方のサービスを一体的に提供できる事業所の特徴を持っており、高齢者と障がいのある方が交流しながら、世代間や障がい等の種別にとらわれず、心豊かに過ごしていただける空間を提供しています。

さらに、作業療法士や看護師等の専門職と支援員とが協働して取り組むリハビリテーションや医療的ケア、個々の特性を考慮した個別支援の提供により、ご利用児者個々の望む暮らしの実現に向けた支援をしています。

今回、第三者評価を受審したことで、事前の自己評価による振り返りや外部の目を通した「八つ星の丘の評価」を知ることができたことは、事業所を客観的に見直す良い機会となりました。この評価を今後のご利用者支援と事業所運営の充実にさらに活かすとともに、新たな視点で理念の実現を目指し、取り組んでまいります。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果（別紙）